

19. 虫除けめがねの製作編

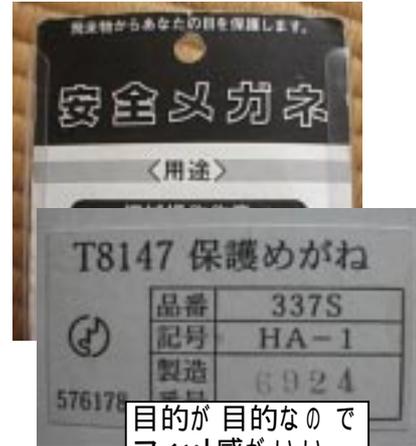
フィールド競技をやっていますとターゲットでは考えられないトラブルがあるもので、今回のツールもそのような場合に使用するものでした。

フィールドのコースがある場所は環境がいい山の中にあることが多いと思います。ある意味で環境がいいのですが、虫が大敵になる場合があります。どこでもではないと思いますが4月から5月に掛けてある虫が発生します。この虫は人間が立っていると寄って来て目に入る虫なのです。この虫がいるとエイミング中に目に入って落ち着いてやってられないのです。この小さな虫対策のために考えました。

多くの方はサングラスや普通の保護めがね、スキーのゴーグルのようなものを使います。特に保護めがねの系統は密着もいいので目に入る虫は防ぐことが出来ます。

写真の安全めがねはめがねの上からでも掛けられる大き目の透明タイプです。

実際にこれを使ってみると問題が出ました、それはスポーツをするということで運動をすると汗もかくし、ガラスの内側が曇ってしまい前が見えなくなるのです。そこで、虫さえ防ぐことができればいいので透明具ガ部分を取り込んでネットを張ることにしてみました。ただこのネットが曲者でストッキングでは目が小さすぎるのかこれではぼやけすぎて使えず何種類かのネットのようなものを購入し使えそうなのがこのメーカーの排水口用のネットだけでした。



目的が目的なのでフィット感がいい

ネットは両面テープで貼り付けることとし、つるの部分は取り外してゴムひもに取り替えました。

この方がつけたり外したりが簡単になりました。

実際に使用にした時の感じは目の前がすこしかすんだ状態で曇ることはなく(ネットなのであたりまえ)斜めから覗く形になりますが視差がでなくて慣れてしまえば虫が眼に入らないことと目の前が曇らないことで充分使用できるものになっている。

ただすこし問題点とすればかすんで見えるのでなれることと、目の前が日が当たるとネットがしらけてより見にくくなる程度で慣れてしまえばという感じはです。



一番大変なのはめがねをくりぬく作業かもしれない

